

大震災で自噴停止

大江町が新たな温泉掘削へ

大震災以降、自噴しなくなっていた大江町柳川の温泉宿泊施設「柳川温泉」について、温泉を所有する同町は、新しい源泉を掘る方針を固めた。掘削するのは現在の源泉近くで、時期は未定だが、関係者

は、「町の観光の目玉を一日も早く取り戻したい」と話している。同町によると、同温泉は3月11日の本震後、自噴が止まったが、同14日から少量の湯が出るようになっていた。し

かし、同22日に再度、湯の噴出が止まった。ポンプで湯をくみ上げることも試みたが、湯温が低く、湯量も不十分だった。同施設では現在、温泉部門を閉め、宿泊部門だけの営業を続けて

いる。同町では先週末、掘削業者に相談した上で、施設の近くに、新たな源泉を掘る方針を決定。掘削場所や方法の調査を始めた。柳川温泉は、豊富な湯が沸く秘湯として県内外で人気がある。同町産業振興課は、「町の活性化のためにも、早い時期に掘削の予算を計上したい」としている。